◎農業普及センターの設置に関する日本国政府とインド

政府との間の協定の有効期間の延長に関する交換公文

(略称)インドとの農業普及センター設置協定の

有効期間延長取極

一八 二 三	協定の有効期間の延長	協定の有効期間
×	次ページ	目
(外務省告示第八三号)	(kl	
告示	昭和四十七年 四 月二十一日 告告	
効力発生	昭和四十七年 三 月 四 日 効力	
ニュー・デリーで	昭和四十七年 三 月 四 日 二	

インド側

(農業普及センター

府との間

ンド 側 の協定の有効期間の延長に関する交換公文)

の設置に関する日本国政府とインド政

関するインド政府と日本国政府との間の協定に関し、両国政府 確認する光栄を有します。 の代表者の間で最近到達した次の合意をインド政府に代わつて 五 日にニュー・デリーで署名された農業普及 書簡をもつて啓上いたします。本官は、 千九百六十八年三月 センターの設置に

語 期間を千九百七十五年三月四日まで延長する。 は「六年」と読みかえられるとの了解の下に、 同協定第九条②の規定に従い、 同協定第八条②の「三年」の 同協定の有効

れば幸いであります。 本官は、 費官が前記の合意を日本国政府に代わつて確認され

千九百七十二年三月四日に = 2 ì • デリーで

つて敬意を表します。

本官は、以上を申し進めるに際し、

ことに重ねて貴官に向

か

T P

> Indian Note)

March 4, 1972

recently between the representatives of the India, the following agreement reached confirm, on behalf of the Government of Delhi on March 5, 1968, I have the honour to Agricultural Extension Centres signed at New of Japan concerning the Establishment of the Government of India and the Government two Governments: With reference to the Agreement between

VIII of the Agreement is deemed to read term "three" in paragraph (2) of Article thereof, with the understanding that the provisions of paragraph (2) of Article IX March 4, 1975, in accordance with the The Agreement shall be extended until

consideration. to you, Sir, the assurances of my highest ment of Japan, the agreement set out above enough to confirm, on behalf of the Govern-I avail myself of this opportunity to renew I should be grateful if you would be good

(Signed) Η. ۳. Singh の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。

date, which reads as follows:

receipt of Your Excellency's Note of today's

I have the honour to acknowledge the

書簡をもつて啓上いたします。本官は、本日付けの貴官の次

(訳文)

日本国大使館臨時代理大使 原 富 比 古

殿

Embassy of Japan, Chargé d'Affaires a.i.

Mr. Tomihiko Kambara,

New Delhi.

(日本側書簡)

Excellency,

New Delhi, March 4,

1972

(Japanese Note)

(インド側書簡)

本官は、さらに、 前記の合意を日本国政府に代わつて確認す

る光栄を有します。

agreement set out above. on behalf of the Government of Japan, the I have further the honour to confirm,

"(Indian Note)"

つて敬意を表します。 本官は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて貴官に向か

千九百七十二年三月四日にニュー・デリーで

臨時代理大使 神原富比古

インド政府農業省農業次官 シン閣下

to Your Excellency the assurances of my I avail myself of this opportunity to renew

highest consideration.

(Signed)

Chargé d'Affaires a.i. Tomihiko Kambara

His Excellency Mr. T. P. Singh, Secretary,

New Delhi. Government of India, Ministry of Agriculture, Department of Agriculture,

政府との間の協定 三月四日まで延長することについての両国政府の了解を確認したものである。 この取極は、 一九六八年三月五日に署名された農業普及センターの設置に関する日本国政府とインド (昭和四十三年二国間条約集及び条約集第一七五一号参照) の有効期間を一九七五年

(参考)